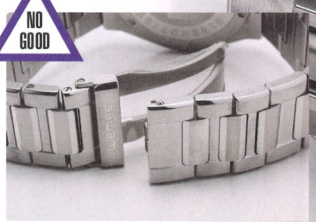
IMPRESSION 05

9mm厚の薄型ブレスモデル

着けてみました



このアイアンウォーカーはケースの厚さが約9mmとだいぶ薄く作られているため40mmのサイズでもかなり着けやすい。デザインもシンプルなためスーツスタイルにはもってこいだ



もう少し工夫が欲しかった

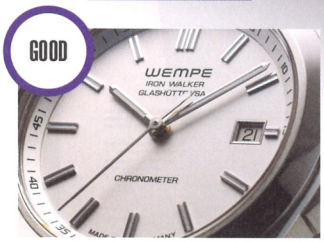
バックル部分が小さめの観音開きタイプ。ただ外すときにどうやるのか少し戸惑ってしまった。解除用のボタンがあってもよかった気がする

Detail Check



丁寧に作られ、しかも薄い

仕上げも美しくとても丁寧に作られているブレスレット。ケースの薄さに合わせて薄く作られている点もアイアンウォーカーの美点



飽きのこないシンプルさ

デザインはバーインデックスにペンシル型時分針とまさに腕時計の王道スタイル。ビジネスシーンにも合わせやすいシンプルさだ

ヴェンペ
WEMPE

アイアンウォーカー オートマティック

- **型番**：（左）Ref.WI100004／（右）Ref.WI100003
- **ケース素材**：ステンレススチール
- **ケース径**：（左）40mm／（右）36mm
- **防水性能**：10気圧防水
- **ムーヴメント**：自動巻き（Cal.ETA2892-A2）／毎時2万8800振動／パワーリザーブ約50時間
- **機能**：時・分・秒針／デイト表示
- **国内定価**：（左）39万6000円／（右）37万9500円

㊍シェルマン日本橋三越

シーンを選ばず使え30万円台の高コスパも魅力

約10年ぶりとなる新シリーズ〝アイアンウォーカー〟を10月のリリースに先立って実機を見させてもらった。

このアイアンウォーカーだが、すべてのラインナップがブレスレット仕様というもの。いわゆる雰囲気は昨今人気を博している〝ラグスポ（ラグジュアリースポーツの略称）〟スタイルだ。まさにブレス仕様かつ高防水性能にもかかわらず薄く仕上げられている点が特徴と言える。

バリエーションは、10気圧防水のスタンダードな3針タイプが2サイズで36㎜と40㎜。加えて30気圧防水のダイバーズウオッチに、10気圧防水のクロノグラフと全部で4型10種類の豊富なラインナップが揃う。

今回実機を見て真っ先に感じたのは、ケースやブレスの品質や仕上げの良さもさることながら、薄くて着けやすいという点。約9㎜と非常に薄く、それに伴ってブレスレットも薄い作りのため着けやすくなじみもいい。

そして驚くのはその価格。39万6000円（36㎜タイプは37万9500円）と、このクオリティで30万円台に抑えられている。時代を見据えたかなり戦略的な価格と言えるだろう。

●㊍の商品に関してはP90のメーカー＆輸入代理店リスト、㊐の商品に関してはP158からのショップガイドをご覧ください